

備前市事務事業評価シート

(平成24年度事業)

事業の概要		根拠法令・例規等	和気北部衛生施設組合規約
事業開始年度	平成17年度～		
総合計画	大項目 基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目 基本施策	01	生活しやすいまちづくり
	小項目 施策	16	火葬場・墓地
事務事業名	02	和気北部衛生施設組合斎場負担金事業	
		このシート作成に要した時間	1.5 時間

事業の目的	
対象 (誰・何に対して)	主に吉永地域で火葬執行を必要とする市民
目的 (何のために)	主に吉永地域の火葬執行を円滑に行うため、和気北部衛生施設組合(備前市・和気町・赤磐市で構成)に加入し、分担金を納付している。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	組合で運営する火葬場において、吉永地域の火葬執行を適正かつ効率的に行う

事業の実績		優先度	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	
	和気北部衛生施設組合斎場負担金	和気北部衛生施設組合で運営する、火葬場の建設費、管理・運営経費を構成市町で分担し納付する。	

事業費等		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
事業費	直接事業費	千円	5,399	4,060	4,661
	必要人員費	人	0.00人	0	0.00人
	事業費計	千円	5,399	4,060	4,661
決算額	国庫支出金	千円			
	受益者負担				
	繰入金				
	その他(一般財源)		5,399	4,060	4,661
受益者負担比率	%	-	-	-	

結果指標名		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
結果指標	火葬件数	件	63	59	54
	対前年比	%	-	93.7%	91.5%
	活動コスト	円	5,399,000	4,060,000	4,661,000
	単位当たりコスト		85,698	68,814	86,315
	説明	火葬場の経常費分担金を活動コストとして、火葬一件当たりの費用を算出			

事業の成果		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値
成果指標名	目標値(A)					
	実績値(B)					到達目標値
	達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
成果指標設定の考え方・式や説明						
負担金は、規約に基づき均等割(30%)、人口割(70%)により分担するものであり、成果指標を掲げることは難しい。						

事務事業の評価		該当する項目を から へ く 「コピー」して「貼り付け」してください	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	市が実施するよう法令で義務づけられている 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない 事業の内容が一部の受益者に偏っている 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い A
	必要性	事業開始当初の目的から変化してきている 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	
効率性の評価	コスト	単位当たりコストは前年度と比較して改善している 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい 受益者負担率は適正である	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C
	市民ニーズ	市民・団体等から要望・要請が強い	
有効性の評価	目的達成度	成果指標の設定は適切である 成果指標の到達目標値は達成できそうである 成果指標達成率は前年度と比較して向上している 成果指標達成率は80%未満となっている	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C
	市民参画度	現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	

進行年度(H25年度)の改革改善内容	
状況	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明	和気北部衛生施設組合規約に基づき、火葬場の管理・運営費の分担金を納付する。 また組合は、今年度末で解散の予定のため、解散後の火葬執行に混乱が生じないよう、構成市町間及び関係機関と十分な調整を行う必要がある。

総合評価	
市では和気北部衛生施設組合(赤磐市・備前市・和気町)に加入し、吉永地域の火葬を委託し負担金を納付しているが、組合はH25年度末を持って解散の予定である。 今後の火葬執行については、現在、構成市町と協議を重ねており、間もなく方針が決定する見込みである。協議結果を受け、吉永地域の火葬執行手続き等に混乱が生じることの無いよう、十分な周知を図る必要がある。	総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い B

平成26年度の方向性・取組目標	
方向性	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
取組目標	

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな

Plan

Do

Check

Action